

アグリいな 第68号

アグリいな風景



水稻播種作業

4月21日に160箱の播種作業を行いました。本年は、早生品種“まいひめ”から猪苗代町では出穂が遅く難しいと考えられている晩生品種の“コシヒカリ”まで熟期の異なる品種について比較検討します。また、1箱に播く量を乾籾で100g(中苗)～200g(稚苗)～300g(密苗)で生育の違いについても検討します。温暖化が進んできている中で、本町での様々な品種と苗の種類についての適応性やコスト低減に向けた試験を行っていきます。



各農業関係機関の参加支援で播種

町民農園 開園



4月25日に本年新規に町民農園に申し込まれた利用者の区画抽選と説明会を実施しました。3月号の「アグリいな」で利用者を募集したところ、新規ほ場は使わず開園当初から設置している28区画で利用者が決定しました。今年は積雪も多かったため、4月下旬にようやく圃場が耕起できるようになりました。本格的な農園の利用はゴールデンウィーク頃からと考えられます。本年も、おいしい野菜をたくさん作って頂きたいと思います。



すぐに栽培を開始できるよう耕起

エゴマを栽培してみませんか

エゴマは機能性を有した成分を含み、健康志向から各地での栽培が広がっています。搾油によるエゴマ油としての利用、若い葉の醤油漬けなどとしての利用、実は煎りエゴマやエゴマ味噌などのように利用されています。生育初期の若い葉を束ねて直売所や道の駅等での販売も可能です。将来は六次化に向けた商品の開発も考え栽培してみたいはいかがでしょうか。ご希望の方は、栽培法と種子（白と黒種）の配布を相談させていただきますので、下記アグリいなまで連絡下さい。

お知らせ



経営所得安定対策等交付申請書を提出してください。

経営所得安定対策等交付申請書の取りまとめを各集落にお願いしています。各集落の取りまとめスケジュールに沿って、申請書等を集落推進員さんに提出して下さい。

詳しくは、各集落推進員、または、協議会事務局までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：猪苗代町農業活性化協議会事務局（町農林課）：62-2116

「クマ」に注意！

春は、「クマ」が冬眠から目覚め、食べ物を求めて活発に行動する時期です。「クマ」による被害防止のため、山菜採りなどで山に入る場合は次の事項にご注意ください。

○出没状況を確認して危険な場所には近づかないでください。

（鳥獣害対策メールマガジンで情報提供しますので、町農林課にお申し込みください）

○熊鈴、ラジオなど大きな音を出して自分の存在を知らせてください。

○子グマを見たらそっと立ち去ってください。（母グマが攻撃することがあります）

※農作物などに被害があった場合は、町農林課までご連絡ください。

お問い合わせ先：猪苗代町農林課：62-2116

アグリいな

（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地）FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30～17:15

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp